

信愛園通信

令和8年

(2026年)

第38号

1月1日発行

作成/広報委員会: 新垣・稻垣・伊藤・森野・悉陀

広報紙

社会福祉法人 北摂信愛園

発行者/社会福祉法人 北摂信愛園

〒563-0217

大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL: 072-739-0456

FAX: 072-739-0457

[ホームページ]

<http://www.hokusetsu-shinaien.or.jp/>



新春のお慶びを 申し上げます



旧年中は当法人の事業運営に格別のご理解と
ご支援を賜りましたことを、深く感謝申し上げます。



理事長 久保豊茂

挨拶に先立ちまして、昨年 12 月の青森県東方沖の地震により被災され、避難生活が続いている方、お怪我をされた方々に心よりお見舞い申し上げます。

令和八年、丙午(ひのえうま)・午年の幕開けにあたり、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。午は力強さや前進を象徴する干支であり、本年の歩みに大きな活力を与えてくれる干支です。私たちもその象徴にならい、「共創発展」の 1 年と位置づけ、障害福祉のさらなる発展に向けて力強く進んでまいりたいと存じます。

2026 年は、障害福祉にとって重要な節目の年でもあります。障害者総合支援法の見直しが進み、地域生活の充実、自立支援の強化、重度者支援の拡充、個別ニーズに応じた柔軟なサービス提供などが大きなテーマとして示されています。特に、障害のある方々が住み慣れた地域で必要な支援を継続的に受けられる体制づくりが重視されるほか、国が 2024 年度から 2026 年度までの 3 年を期間とする、障害福祉計画の最終年にもあたる年でもあり、地域共生社会の実現に向けた政策の流れは今後ますます加速していくと考えられます。また、高齢化の進展に伴う支援ニーズの多様化や人材不足の深刻化など、福祉現場を取り巻く環境は厳しさを増しております。こうした中で当法人は、利用者一人ひとりの個性と可能性を大切にし、生活の質を高める支援を継続的に提供するとともに、職員が誇りを持って働く環境づくりにも力を注いでまいります。

午が大地を力強く駆け抜けるように、本年も地域とともに歩み、障害のある方々の「その人らしい暮らし」を実現するため、挑戦と前進を続けてまいります。本年も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、末筆ながら、皆さまにとって実り深い一年となりますことを心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年 1月吉日



謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。皆様には穏やかな新年をお迎えの事とご拝察申し上げます。

昨年を顧みますと、コロナ感染症が、感染症法上第2類から第5類へと変更を受けて、多くの国民はコロナ感染症が終焉したと思いマスクなしでの外出などが一気に増えました事から、信愛園では、利用者さんの行動規制を緩めながらも、感染対策を維持してきました。しかし3月に職員の定期抗原検査で無症状の陽性者が出了ことから対策を講じてきましたが、結果的にはクラスターの発生と成りました。令和4年にコロナクラスターを経験していたことから、去年のクラスターは拡大には至らず、株の変異も有つて罹患された方の症状も緩やかでした。

感染関連では、万博での外国客関連で、インフルの早期感染者数が増大したと言われておりました事から、施設としても警戒して感染対策に取り組んできました。

感染関係以外では、全国と同様に信愛園でも職員の退職等も続いております事から引き続き求人活動を強化するとともに、新たに支援員5名及び事務員1名、栄養士1名とパート看護師1名を採用してきたところです。

ハード面に於きましては、居室の壁や職員宿直室の床工事、更には廊下の天井や浴室シャワーの修繕等、施設の老朽化対策の頻度も格段に増えております。

なお、利用者さんの高齢化等に伴い、浴槽に入れない方用に特殊浴槽の必要性を実感しておりましたところ、民間の助成補助事業に入選頂き、特殊浴槽の設置が叶い多くの利用者さんに活用いただけております。

施設の維持管理や環境整備は、今年も各段の充実が求められると思っております。

午年は新しい挑戦が成功しやすいとも言われており、当法人に於いては現活動棟北側の土地の整備及び耐震活動棟等の設置を進めて行きたいと考えております。

本年も信愛園の運営や支援を利用者さんの安全・安心や潤いのある生活に向けて工夫に努めて参ります。

最後に昨年の12月に発生した北海道・三陸沖地震や各地での線状降水帯による豪雨災害、広域火災などを教訓として、園として災害対策の強化を図ってまいります。

なお、災害により被害を受けられた方々へのお見舞い申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人北摂信愛園



施設長 前田 佳則

文化祭

2025/10/19



施設内で文化祭を行いました。皆さん歌うことが大好きなので、秋にちなんだ歌で合唱しました。練習時間は少なかったのですが、本番は楽し^く歌うことが出来ました♪

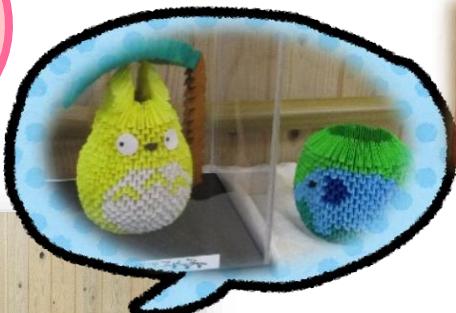


私が作ったよ！



作業療法士の先生と一緒に作ったよ！

立体折り紙アート



アクアビーズ



アイロンビーズ



シールアート/とよのん

余暇時間に利用者さんたちと作成しました！



カフェコーナー





10月30日に施設内でハロウィンイベントを行いました！その際に仮装で写真撮影会を行ったところ、いつもと違った様子の利用者さんの笑顔をたくさん見る事ができました。そのあとは、かぼちゃのモンブランプリンとフルーツオレを頂き、とても満足そうに過ごされていました！



クリスマス会

2025.12.21



クリスマス特別メニュー！



開電ジャズバンド
さんの演奏！



みんなで
はい、チーズ！



ケーキ美味しい！



保護者会よりクリスマスデザート！





今年度の災害訓練は、新人職員に向けた、物品の確認と使用方法の説明を行いました。若い世代の職員さんが多く入職されたこともあり、初めて触れる設備や機械に皆さんドキドキ。屋外用のコンロにガスボンベを繋いでからの着火や、手動での発電機に苦戦しながらも、何とか実践練習ができました。

近年、いたるところで自然災害が発生しています。信愛園は山の中になりますので、山火事等のリスクも心配なところです。

利用者さんにはカップ麺を昼食に召し上がっていただきました。年に数回ということもあり、意外と嬉しそうな様子。楽しい雰囲気の中で食べるならいいのですが、本当の非常食にならないことを祈るばかりです。





支援員

すぎもとこういち
杉本晃一さん

前職でも、障がいをお持ちの方と関わることもあり、不思議な御縁を感じております。支援員という仕事に責任を感じつつも、この自然豊かな場所で、一日でも早く信愛園の一員になれるように頑張ります。



栄養士

ほうざい ひなた
法崎白菜詩さん

利用者さんに喜んでいた
だけるような、『見ておいし
い！食べておいしい！』
お食事を、ご提供でき
るよう頑張ります！



支援員

いとうりょうか
伊藤椋加さん

以前は、高齢者施設で
4年半勤めていました。障害
のある方への支援は初めて
ですが、笑顔で日々楽しみな
がら学んでいきたいと思いま
す。



看護師

いぬい ようこ
乾陽子さん

入職者

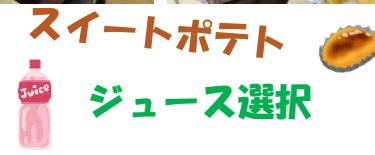
あいさつ

喫茶会の ようす

収穫したおいもを
使いました！



スイートポテト



ジュース選択



ティラミス



個人外出

中華を食べに
行ったよ！



快晴中の
滑り台！



おいしいランチ
を食べたよ



変わった器の
ラーメン！



楽しい外出
でしたね！



9月はまだ暖かい日が多かったので近隣の公園へ、10月には万博公園へ、11・12月には少人数に分かれての喫茶・昼食外出へ出かけました♪



職員の顔

どんな人が どんな想いで

Vol.26



生活支援員

エカルデ モン・コレア・タリガ さん

仕事熱心で、テキパキと働く姿が印象的！



今回は入職3年目の正職員、フィリピン出身の通称・レイヤさんにお話を伺いました。



レイヤさんにとってこの仕事のやりがいは何ですか？

利用者さんの生活に少しでも良い変化をもたらせたときです。少しでも自分で出来ることが増えた時、とてもうれしく感じます。信頼関係を築き、安心して生活できるよう支援したいです。



休みの日はどのように過ごされていますか？



散歩をしたり音楽を聞いたりして気分をリフレッシュします。時々、友人と食事をしたり、映画を観たりします。自然の景色を見るのも好きで癒されます。しっかり休むことで、仕事の時に笑顔で利用者さんに向き合うことができると思っています。



今後の抱負や目標、障がい者福祉に対する思いを教えてください。

将来的には利用者さん一人ひとりの気持ちや個性をより深く理解し、その方に合ったサポートができる介護職員になりたいと思っています。

最後に仕事をするうえで心がけていることはありますか？

利用者の安心と安全を第一に考え、自分らしく生活できるような支援をしていきたいです。

小さな体でパワフルに動き回るレイヤさん！可愛らしさの中に、芯の強さがみえる魅力的な女性です！

信愛園トピックス



リース期間満了のタイミングで、より安全性の向上を目的とした車両に入れ替えるべく、12月18日に新しくタントが納車されました！

車椅子のまま外出できる、優れものです♡



権利擁護委員会による施設内人権研修 (12/3、11、18)

12月に人権研修を行いました。支援中に起こりえるシチュエーションとして出された例題について、グループワークをして発表しました。メンバーとシチュエーションと日程を変え、計3回の開催。皆さん、日頃見られない真剣な顔で話し合ったり、合間に“支援あるある話”をする様子も見られたり、終始和やかな雰囲気での開催となりました。利用者さん的人権、支援員の人権も守りつつ、どう対応するか、どう伝えるかなど常に人権を意識し支援にあたる事を改めて考えさせられる有意義な研修となりました。



メンタルヘルス研修 (12/8)

ストレスを完全になくすることは難しいため、自分のストレスサインに早く気付くことが重要です。例えば、眠れない・食欲がない・イライラする…などさまざまです。事業所側もストレスチェックの実施などで把握することや、AIやアプリを活用したメンタルヘルスケアが一般的になっていますが、自分や周囲の人の心が辛いと感じたときは、専門家に頼る事もひとつの解決策であると言えます。



女性のカラダと仕事の向き合い方

(9/26)

女性の身体的サイクルやライフステージと仕事の両立は、個人の努力だけでなく、社会や組織のシステムとして向き合うべき重要な課題です。月経時の体調の変化、ライフイベントとの調和など、身体に波があることを前提とした働き方を理解する必要があります。リラックスできる時間をもうけ、ストレッチするなど有意義な休憩時間、休日を過ごすことが大切です。



社会福祉法人北摂信愛園では、障がい福祉に関する皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金の受付を行なっております。

当法人による、社会福祉事業は国・地方自治体からの運営費によって実施されますが、加えて、法人・施設の更なる充実、利用者への待遇の向上及び新たなる施設の開設資金として、支援していただける皆さまの寄付金を財源とし障害福祉への助けとなればと考えています。

多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

ご寄付のご紹介

◎お菓子 山口典子 様

◎保護者会様より
クリスマスプレゼントとデザート



保護者の皆さま

北摂信愛園では、利用している皆さまに対して、適切な支援を行うよう、スタッフ一同十分に留意しながら、日々の業務に努めています。もし、北摂信愛園の支援について、不適切な支援など何か気にかかることがありましたら、施設職員または第三者委員、下記連絡先までご連絡ください。

北摂信愛園第三者委員

◎荒木 啓元（あらき ひろもと）さん 電話 070-5668-6115

メールアドレス dai3.araki@gmail.com

相談・苦情受付 対応時間：月～金（祝日は除く）9:00～17:00

◎新倉 英俊（にいくら ひでとし）さん 電話 090-6237-5822

◎寺内 喜代子（てらうち きよこ）さん 電話 072-739-0396

大阪府福祉部障がい福祉生活基盤推進課 電話 06-6944-2295

福祉サービス苦情解決委員会（大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会）

編集後記

新しい年を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。元日の早朝ともなると、日課の愛犬の散歩も格別です。ひんやりとした空気がとても清々しく、昇り始めたばかりの太陽を眺めながら歩いていると、とてもワクワクしたポジティブな気持ちで一年をスタートすることができます。今年の広報委員活動も、皆様に楽しんで頂ける誌面づくりに取り組んで参ります。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

森野みゆき

ご寄付・ご寄贈の流れ

申込用紙（寄付申込書）をホームページにて、印刷のうえご記入いただき、社会福祉法人 北摂信愛園へ、FAXまたは郵送をお願いします。

寄付金：①個人 1,000円以上
②法人 10,000円以上

*インターネットの環境が整っておられない等、ホームページからの印刷ができない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

◎振込による場合のお振込先

金融機関	ゆうちょ銀行
記号番号	00950-8-334837
口座名義	社会福祉法人 北摂信愛園

◎他行から振り込まれる場合

金融機関	ゆうちょ銀行
店名（店番）	099
口座番号	0334837
預金種目	当座
口座名義	社会福祉法人 北摂信愛園

お問い合わせ・ご連絡先

社会福祉法人 北摂信愛園 事務局 担当 櫻井 泛
〒563-0217 大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5
TEL: 072-739-0456 FAX: 072-739-0457

◎ 松本節子 様

金 20,000円

あたたかいご支援、誠にありがとうございました。